



2026年3月10日

各位

会社名 リックス株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 安井 卓
(コード：7525 東証プライム・福証)
問合せ先 取締役上席執行役員管理本部長 大銀 賢司
(TEL：092-472-7311)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,000	3,990	4,080	2,850	351.59
今回修正予想(B)	56,000	3,520	3,870	3,130	386.26
増減額(B-A)	△1,000	△470	△210	280	
増減率(%)	△1.8	△11.8	△5.1	9.8	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	54,727	3,882	4,197	2,841	351.00

修正の理由

(1) 売上高

鉄鋼、自動車及び電子・半導体セグメントが好調に推移し概ね計画通りとなりましたが、期初に掲げた目標値に対しては若干の未達となる見通しです。

(2) 営業利益

おもに以下の要因により、前回発表予想を4億70百万円下回る見通しとなりました。

- ・協創センター稼働に伴う関連費用の増加（約30百万円）
- ・米国非連結孫会社（RIX Machining and Manufacturing, LLC.）の業績悪化に伴い、同社に対する貸付金について貸倒引当金を計上（約3億円）

(3) 経常利益

期初予想比で2億10百万円のマイナスに留まる見通しです。これは、急激な円安の影響により、期初予想に織り込んでいた為替差損が大幅に改善し、約40百万円の為替差益が発生する見込みとなったこと等によります。

(4) 親会社株主に帰属する当期純利益

2026年2月10日に公表した旧本社土地建物の売却に伴う固定資産売却益（約8億20百万円）を特別利益に計上することにより、前回発表予想を2億80百万円上回る見通しとなりました。

※ 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

- 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2025年5月15日発表)	64.00	82.00	146.00
今回修正予想		91.00	155.00
当期実績	64.00		
前期実績 (2025年3月期)	53.00	88.00	141.00

修正の理由

当社は、連結株主資本配当率（DOE）4.5%以上かつ連結配当性向40%以上を目標として、経営成績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

このたび業績予想を上方修正したことに伴い、期末普通配当予定を9円増額し91円とします。これにより年間配当金は、1株当たり155円となる予定です。

以 上